

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

自動車流通事業を通じて社会に必要とされ、バリューチェーンクロス・ミックスビジネスの革新を実現し、CS・ES・CSRのベスト経営を目指す。

売上高経常利益率
4.5%

② 中長期の経営戦略

1. アフターサービス充実

新車・中古車販売から車検・点検整備、自動車保険等のアフターサービスにより経営安定化を図る。

3. 環境配慮店舗開発

太陽光発電設備・蓄電設備等でCO2削減。SDGs×脱炭素経営に向けた取り組み推進。

2. 複合店舗出店推進

新車ディーラーと中古車買取販売「ヴァーサス」「POINT⑤」の複合店舗を既存店舗近隣に展開。三重県外への出店も検討。

4. リサイクル事業知名度向上

自動車リサイクル事業の知名度向上で資源有効活用と成長に寄与させる積極的広報・技術開発戦略展開。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の変化対応

- ・自動車離れ、保有期間長期化、カーシェアリング普及への対応が必須。
- ・EV化シフト加速に伴う販売方法・メンテナンス考え方の大変革に対応。
- ・少子高齢化による人口動態変化と市場縮小に対応。

② 内部統制強化

- ・経営の健全性・効率性向上と透明性確保。
- ・新規・海外事業の法的規制遵守と個人情報保護体制確立。
- ・不測事態への適時適切対応体制構築。

③ 人材確保・育成

- ・年間採用計画に基づく定期採用活動の継続実行。
- ・ジョブローテーション、目標設定、業績連動インセンティブ導入で組織活性化。
- ・従業員モチベーションアップと次世代幹部育成推進。

面接で使えるポイント

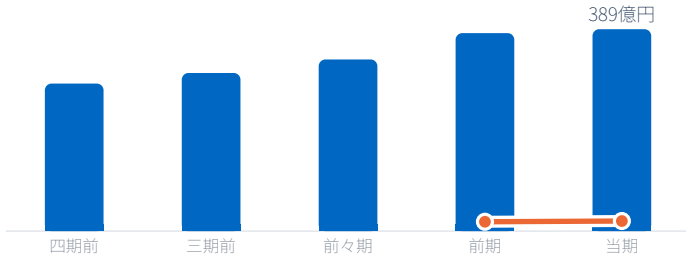
- ・生涯カーライフパートナーとして顧客支持を得るべく、新車販売からアフターサービス・リサイクルまで一貫したバリューチェーン提…
- ・EV化・カーボンニュートラルなど自動車市場大変革に対応する革新的ビジネスモデル「バリューチェーンクロス・ミックスビジネス」…
- ・CS・ES・CSRのベスト経営目指す理念下で、売上高経常利益率4.5%安定達成と地球環境保護を両立。

I C D A ホールディングス株式会社

小売業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月末日 | ...

証券コード 3184

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
389億円

営業利益率
5.0%

財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
522万円
小売業内 193位/318社

平均年齢
40.6歳
小売業内 187位/318社

平均勤続
14.6年
小売業内 83位/318社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

I C D A ホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

